



# ツンドク

2022年4月発行 第13号  
発行：市立名寄図書館  
名寄市大通南2丁目 ☎2-4751

## 開館時間のご案内

本館 * 火・金・土・日	9:30~17:00
水・木	9:30~19:00
分室 * 月~金	9:30~17:00
土	9:30~13:00

『ツンドク』という名前には「本がどんどん積読（つんどく）になるくらいおもしろい本を紹介します」という気持ちが込められています。

こんにちは。市立名寄図書館です。

進学・進級おめでとうございます。今年度もみなさんに、少しの学びとたくさんの楽しい情報を発信していきたいと思えます。

さて、この4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました。それにより、親の同意なしに自分の意志・責任でさまざまな契約ができる、公認会計士や司法書士などの資格を取るなどが可能となりました。ただし、飲酒・喫煙、馬券の購入などは今までどおり、20歳にならないとできません。

そして気になる成人式ですが、対象が18歳に変わるのか、18歳に変わった場合、時期や対象者に関して法律での決まりがないため、各自治体の判断で実施するようです。みなさんが参加する時、どのような成人式になるのか気になりますね。



## 📖 ピーターラビットは120歳!!

世界中で愛されているウサギのピーターラビット。その絵本は、ビアトリクス・ポターが友人の息子に送った絵手紙がもとになっているそうです。淡い色彩と優しいタッチの絵本は、小さいころに読んだ人も多いのではないのでしょうか。今年は絵本出版120周年ということで、童心に帰って絵本を読み返してみませんか。

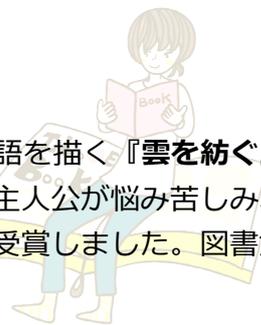
## 📖 高校生直木賞

毎年5月に発表される、高校生直木賞を知っていますか？

全国の高校生が議論して、直近1年間の直木賞候補作から選ぶ文学賞です。

2021年の高校生直木賞は、「ホームスパン」と呼ばれる毛織物をめぐる親子三代の物語を描く『雲を紡ぐ』伊吹有喜／著（文藝春秋）と、高校生限定のマッチングアプリが必須の時代に、3人の主人公が悩み苦しみながらも成長していく姿を描く『オルタネート』加藤シゲアキ／著（新潮社）の2作品が受賞しました。図書館にもありますので、ぜひ読んでみてください。

さて、今年はどうな本が受賞するのでしょうか？5月の発表が待ち遠しいですね。



## 📖 図書館で読めちゃう雑誌

4月からアニメ情報誌『アニメージュ』が図書館で読めるようになりました！

最新号は館内でしか読むことができませんが、バックナンバーは貸出しています。

アニメが好きな人も、アニメに詳しくない人も、『アニメージュ』を読んでアニメ沼にハマってみませんか？ ※入ったばかりの雑誌なので、貸出できるようになるのは5月以降になります。



## 📖 蔵書点検を実施しました

2月28日～3月3日の4日間、名寄図書館は閉館していました。職員も遅めの冬休み…というわけではなく、中では「蔵書点検」が行われていました。

蔵書点検とは、お店でいうところの「棚卸し」です。年に1回、みなさんにご利用いただく大切な本が無くなっていないか、本が実際に置かれている場所と登録されている場所が合っているかどうかを確認しています。

また、普段はできない大掛かりな本棚の清掃もこの期間に行っています。

このように、年末年始以外の長めの閉館期間は、みなさんに快適に図書館をご利用いただくために必要な作業を行っています。

図書館では  
ソウテン  
「蔵点」と  
呼ばれています

## 今回のテーマ別おすすめ本は「中高生にもおすすめの絵本」です。

### 「笑いを科学する」 『わらいのひみつ』



おおのこうへい／作・絵 雨宮俊彦／監修 フレーベル館 2021年 E/オ 絵本



なかなか収束しないコロナウイルス感染症、緊迫する国際情勢…。我慢と心配な日々が続きますが、最近心の底から思い切り笑ったことはありますか？  
笑いは免疫を上げます。日ハム新監督の新庄 BIGBOSS も「皆を笑顔にしたい」と言っています。北京五輪のロコソラーレの笑顔も印象的でした。  
表紙からインパクト抜群のこの絵本を読めば脱力しながら脳の仕組みを知り、元気をチャージできるかも(^o^)

### 「自分のことを見つめてみよう」 『二平方メートルの世界で』



前田海音／文 はたこうしろう／絵 小学館 2021年 E/ハ 絵本

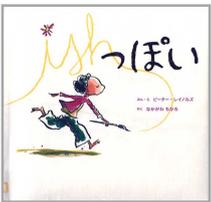


入院のたびに少女が過ごす二平方メートルのベッド。  
「明日のことがだれにもわからないのは病気があってもなくても同じと思っているけど、やっぱり苦しい。」  
大人びた人生観を持ちながらも、薬が効いて検査も異常なしになる奇跡を願う少女の気持ちが切ない。  
小学3年生だった前田海音さんが、ベッドの上で感じて考えたいのちの物語です。

### 「じょうずじゃなくてもいいじゃない」 『っぽい』



ピーター・レイノルズ／文・絵 ながわちひろ／訳 主婦の友社 2009年 E/レ 絵本



絵を描くことが大好きなラモン。ところが「全然似てない」と笑われてしまって……。誰かの心無い一言で今まで楽しんでいた何かをやめてしまったことはありませんか？完璧でなくちゃいけない、上手にできなくちゃいけない、そんな風に悩むあなたにおすすめしたい“っぽい”お話です。

### 📖 YA新着(1月~3月)

1月~3月に新しく図書館に入った本を紹介します。

学校を休む＝「自分を休ませる」ではないことを教えてくれる『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』井上祐紀／著 (KADOKAWA)、自分に自信がない主人公が恋をして世界が一変する『雨上がり、君が映す空はきっと美しい』汐見夏衛／著 (スターツ出版)、水難事故で死んだはずの幼馴染が目の前に浮いていて…映画『サマーゴースト』の姉妹作『一ノ瀬ユウナが浮いている』乙一／著 (集英社) など19冊が本棚に並びました。

他にどんな本が並んでいるのか、図書館に来て探してみてください。

### 図書館からのお知らせ

HP、twitter では新着本やイベント情報を発信しています。

ぜひフォローをお願いします。



市立名寄図書館

@nayoro\_library

